

ノロウェイの黒牛



ながわちひろ／文
さとうゆうすけ／絵
BL出版(2019年)

これはスコットランドの美しい昔話です。
怪物とされる黒牛と結婚したむすめ。
旅をするうち、心が通じあっていくけれど、
黒牛には呪いがかけられていました。
不思議な恋は実るのでしょうか。



えほん

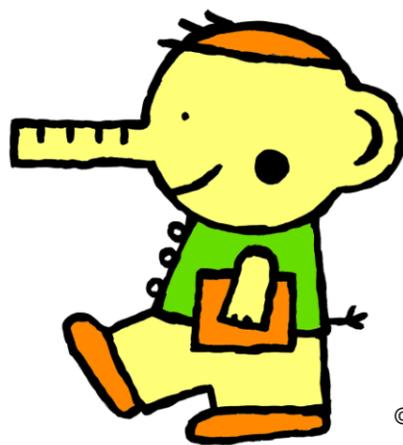


よみもの



ちしき

福生版



©いとうひろし

すこし
むずかしい
けれど
ちょうせん
挑戦
してみてね!

チャレンジ

小学5・6(高学)年向け すいせん図書2020

中央 ☎553-3111
わかたけ ☎551-0083

わかぎり ☎552-7421
武蔵野台 ☎553-8881

おーい、こちら灯台



ソフィー・ブラッコール／作
山口文生／訳
評論社(2019年)

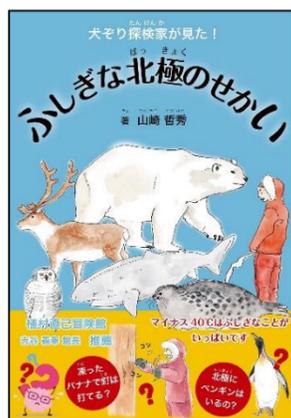
1920年代、灯台の灯りに電灯が使われるようになったが、それ以前はオイルランプを使い、灯台守の人々が灯りを守ってきた。灯台守はどのような生活をしていたのだろう。



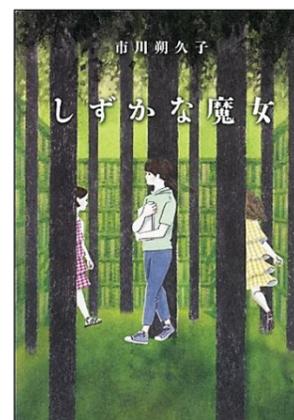
犬ぞり探検家が見た！ ふしぎな北極のせかい



山崎哲秀／著
repicbook(2018年)



北極とはどんなところなのか？暮らしや自然、生き物と、想像もつかないおどろきでいっぱい。最初からでも、気になったところから読むでもよし！北極の世界を知ってみてください！



しずかな魔女



まじよ
市川朔久子／作
岩崎書店(2019年)

学校に行けず図書館で過ごす草子。
あることがきっかけで、司書の深津さん
から「しずかな子は、魔女に向いている」という言葉を教えてもらう。その意味が知りたくて、本を探そうとすると…。



貸出禁止の本をすくえ!



アラン・グラッツ／著
ないとうふみこ／訳
ほるぷ出版(2019年)

突然、大好きな本が貸出禁止になっちゃった！今までは意見をはっきり言えない、おとなしいエイミー・アンでしたが、大好きな本を守るために、友達と協力しながら、積極的にがんばります！



ながはま 長浜高校水族館部!



令丈ヒロ子／文
紀伊カンナ／絵
講談社(2019年)

あきは、高校生が海の魚の水族館を運営している、長浜高等学校水族館部に入部する。新入部員は、あきらも含めて5人。さて、どうなっていくのか。この水族館は愛知県に実在し、事実をもとにした物語。

ヒロシマ 消えたかぞく



指田和／著
鈴木六郎／写真
ポプラ社(2019年)

笑顔にあふれた家族が原爆により、誰もいなくなってしまう。生前の楽しそうな写真の数々を見ると、戦争が何も残さないことや、平和の大切さをより一層語りかけてきます。



秘密をもてないわたし I Have No Secrets



ペニー・ジョエルソン／著
河井直子／訳
KADOKAWA(2019年)



ジェマは脳性まひで体が動かず、言葉が話せない。自分の意思ははっきり持っているのに。ある日聞いた殺人犯の告白。大切な人たちを守るためがんばるジェマ。彼女はみんなを救えるのか？

図書館のこどもページにも すいせん図書がのっています!

こどもページ(<https://www.lib.fussa.tokyo.jp/kids/>)を
チェックしてみてね! おすすめの本についてもっています。

2020年 7月発行

